部員記録管理アプリ

課題1 工夫・アピール

課題2 プレゼンテーション

作成者 林 圭太

課題1 工夫点・アピール 課題2 プレゼンテーション

- マネージャー
- ・記録を登録・編集・削除機能
- ・承認フロー自動発行
- ・差し戻し通知
- 🖊 部員機能
- ・記録承認データ表示
- ・通知件数バッジ表示
- ・承認・差し戻し機能
- ・自身記録をグラフ閲覧

- コーチ機能
- ・記録最終承認の通知件数バッジ表示
- ・承認・差し戻し機能
- ・全部員記録の閲覧
- ・部員ごとの記録検索機能
- ・部員ステータスの作成/退部/引退/変更
- 監督機能
- ・全部員記録の閲覧
- ・部員ごとの記録検索機能
- ・部員ステータスの作成/退部/引退/変更

マネージャー機能

- ▶ 記録登録
- ・Excel入力していた作業をアプリページ入力
- ・各項目を入力し記録を登録する
- ・登録後、各部員に承認フローが自動発行
- ・差し戻されたら通知
- ・差し戻し記録を編集して再申請

記録登録
1-ザ-名
hayashi-keita
則定月 (例: 2025-06)
2025-02
学年
1
名前
林主太
50m走[秒]
7.9
N-25727[6]
9.5
建投 [m]
60
ストレート球速 [km/h]
140
打球速度 [km/h]
150
スイング速度 [km/h]
150
ベンチブレス [kg]
55
スクワット [kg]
sd
登録
立族

記録アプリ 記録登録 通知 差し戻し一覧 全記録一覧 ログアウト

通知一覧

林 圭太さんの2025-02の記録が部員より差し戻されました。 理由: 例: 球速が間違っています 2025-06-17 09:23

削除

コーチ・部員機能

- 通知
- ・マネージャー、部員から登録された 記録の通知が承認者確認可能
- 承認
- ・記録を確認し承認し、コーチへ承認 プローを発行
- ・記録に不備・疑問などあれば理由を 入力して差し戻し可能
- マネージャーに通知される

記録アプリ 承認 通知 自分記録 ログアウト

通知一覧

2025-02の記録がマネージャーにより登録されました。承認をお願いします。

2025-06-17 08:29

記録アプリ 承認 通知 自分記録 ログアウト

hayashi-keita (member)

あなたの記録(承認待ち)

日付	記録月	学年	名前	50m走	ベースラン	遠投	ピッチ	打球	スイング	ベンチ	スクワット	操作
2025-06-17	2025-02	1	林圭太	7.9	9.5	60.0	140.0	150.0	150.0	55.0	50.0	承認 差し戻し

記録アプリ

承認 通知 自分記録 ログアウト

記録の差し戻し

対象選手:

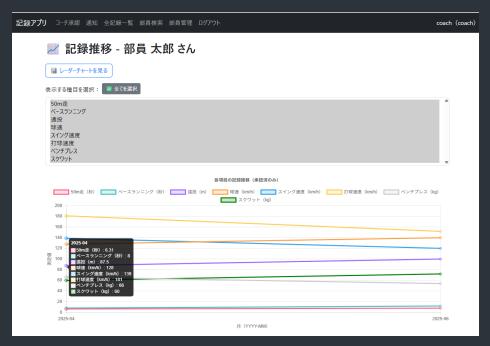
差し戻し理由

例:球速が間違っています

差し戻す

監督・コーチ・部員機能

- ▶ 部員ごとの記録
- ・部員が承認した記録をコーチが最終承認していない と記録推移に反映されない
- ・部員の各種目記録推移が可視化(種目ごと可能)
- ・対象選手を名前で検索機能あり
- ※注意!:部員は自身の記録のみ閲覧可能
- <u>-</u> レーダーチャート
- ・部員ごとのスキルの可視化・分析
- ・チーム全体、学年の平均値と比較(全期間、最新月)
- ・記録の対象は最新記録とする





監督・コーチ機能

- ダッシュボード
- ・監督・ゴーチは部員それぞれの記録、各種目の学年別平均値の可視化が可能
- ・監督・コーチが共通データを閲覧、分析することで戦略の打合せ時間短縮に繋がる





監督・コーチ機能

- 部員管理機能
- ・各部員のステータス状態の把握
- ・引退・退部のステータス変更も可能
- ・全学年項目別ランキング閲覧
- タス変更可能
- 在籍中
- → 削除





tokugawa

はわし

部員管理 ユーザー名 新しい部員のユーザー名 新しい部員の名前 選択してください 部員作成 ユーザー名 学年 名前 ステータス 北条 雅子 manager 在籍中 退部 引退 在籍 削除 記録グラフ hayashi-keita 林 圭太 在籍中 引退 在籍 削除 記録グラフ watanabe 渡辺 蒼 引退 在籍 削除 記録グラフ 松本 陽翔 2年 在籍中 退部 引退 在籍 削除 記録グラフ matumoto simizu 1年 清水 悠人 在籍中

在籍中

在籍中

退部 引退 在籍 削除 記録グラフ

退部 引退 在籍 削除 記録グラフ

高橋 颯太

徳川

林

2年

1年

課題の感想

プログラミングの勉強を始めてまだ2カ月のため、どの様な課題が発表されるか不安な部分もあり、それと同時にワクワクとした気持ちがありました。実際に作業に入ると順調に進んだり、行き詰ったりを繰り返しながらの毎日でした。作業中は時間が過ぎるのがとても早く感じ、「この機能も追加できないかな」「こんな感じに表示できないかな」と考える時間が楽しかったです。すべてが初めてのことで大変なこともありましたが、開発からデプロイまでの工程を経験することができて、とても勉強になりました。

JPTの皆様、お忙しいところ色々と対応していただきありがとうございました。